

## お詫びと訂正のお知らせ

『塩竈市の環境』について、一部数値に誤りがありましたので、以下のとおり訂正するとともにお詫び申し上げます。

### 1. 地盤沈下

(1) 単年度地盤沈下変動量 (本書 28 ページ)

旧			新		
調査地点	27 年度	30 年度	調査地点	27 年度	30 年度
錦町	+40.4	+28.2	錦町	+40.4	+28.2
港町二丁目	+30.3	+28.0	港町二丁目	+30.3	+28.0
宮町	+42.6	+28.0	宮町	+42.6	+28.0
北浜四丁目	+29.1	+18.0	北浜四丁目	+29.1	+18.0
新浜町一丁目 A	+46.4	+29.6	新浜町一丁目 A	+46.4	+29.6
芦畔町	—	—	芦畔町	—	—
西玉川町	+38.0	+25.1	西玉川町	+38.0	+25.1
桜ヶ丘	+42.2	+27.5	桜ヶ丘	+42.2	+27.5
貞山通二丁目	+45.7	+32.0	貞山通二丁目	+45.7	+32.0
新富町	+37.0	+20.5	新富町	+37.0	+20.5
貞山通三丁目	<u>+45.7</u>	+33.5	貞山通三丁目	<u>+45.8</u>	+33.5
旭町	<u>+37.0</u>	+28.8	旭町	<u>+43.3</u>	+28.8
藤倉一丁目	<u>+43.3</u>	+29.6	藤倉一丁目	<u>+44.7</u>	+29.6
新浜町一丁目 B	<u>+44.7</u>	<u>+24.0</u>	新浜町一丁目 B	<u>+46.1</u>	—
新浜町三丁目	<u>+46.1</u>	<u>+16.7</u>	新浜町三丁目	<u>+37.0</u>	<u>+24.0</u>

(2) 累積地盤沈下量の推移 (本書 29 ページ)

旧					
調査地点	昭和 49 年度からの累積変動量 (mm)				
	平成 20 年度	22 年度	24 年度	27 年度	30 年度
新浜町三丁目	-1,201.3	-1,210.3	-1,603.4	<u>-1,557.3</u>	<u>-1,540.6</u>
北浜四丁目	-474.3	<u>-484.4</u>	-807.4	-778.3	-760.3
新富町	-332.7	-336.6	-628.1	-591.1	-570.6
錦町	-216.7	-220.6	-493.5	-453.1	-424.9
芦畔町	-214.2	<u>-215.0</u>	<u>-516.3</u>	—	—
新浜町一丁目 B	-155.4	-156.0	-489.0	<u>-444.3</u>	<u>-420.3</u>
新浜町一丁目 A	-128.1	-130.0	-400.9	-354.5	-324.9
宮町	-111.5	-111.8	-365.4	-322.8	-294.8
港町二丁目	-105.8	-108.2	-381.9	-351.6	-323.6

新					
調査地点	昭和 49 年度からの累積変動量 (mm)				
	平成 20 年度	22 年度	24 年度	27 年度	30 年度
新浜町三丁目	-1,201.3	-1,210.3	-1,603.4	<u>-1,566.4</u>	<u>-1,542.4</u>
北浜四丁目	-474.3	<u>-484.0</u>	-807.4	-778.3	-760.3
新富町	-332.7	-333.6	-628.1	-591.1	-570.6
錦町	-216.7	-220.6	-493.5	-453.1	-424.9
芦畔町	-214.2	<u>-214.4</u>	<u>-515.7</u>	—	—
新浜町一丁目 B	-155.4	-156.0	-489.0	<u>-442.9</u>	—
新浜町一丁目 A	-128.1	-130.0	-400.9	-354.5	-324.9
宮町	-111.5	-111.8	-365.4	-322.8	-294.8
港町二丁目	-105.8	-108.2	-381.9	-351.6	-323.6

## 2. ごみとリサイクルの現況

(1) ごみの減量処理率、資源化率、リサイクル率の状況 (本書 33 ページ)

旧				
区分	平成 28 年度	29 年度	30 年度	令和 元年度
ごみ処理量合計 A (t/年)	<u>21,749</u>	<u>23,703</u>	<u>22,974</u>	<u>24,078</u>
最終処分量 B (t/年)	2,727	2,504	2,545	2,439
資源化量 C (t/年)	<u>3,901</u>	<u>5,073</u>	<u>4,897</u>	<u>4,784</u>
減量処理率 (A-B) ÷ A (%)	<u>87.4%</u>	<u>89.4%</u>	<u>88.9%</u>	89.8%
資源化率 C ÷ A (%)	<u>17.9%</u>	<u>21.4%</u>	<u>21.3%</u>	<u>19.8%</u>
リサイクル率 (C+D) ÷ (A+D) (%)	<u>17.9%</u>	<u>21.4%</u>	<u>21.3%</u>	<u>19.8%</u>

新				
区分	平成 28 年度	29 年度	30 年度	令和 元年度
ごみ処理量合計 A (t/年)	<u>20,518</u>	<u>20,953</u>	<u>20,539</u>	<u>21,569</u>
最終処分量 B (t/年)	2,727	2,504	2,545	2,439
資源化量 C (t/年)	<u>2,670</u>	<u>2,323</u>	<u>2,462</u>	<u>2,274</u>
直接資源化量 D (t/年)	<u>1,231</u>	<u>2,750</u>	<u>2,435</u>	<u>2,510</u>
減量処理率 (A-B) ÷ A (%)	<u>86.7%</u>	<u>88.0%</u>	<u>87.6%</u>	89.8%
リサイクル率 (C+D) ÷ A (%)	<u>19.0%</u>	<u>24.2%</u>	<u>23.8%</u>	<u>22.4%</u>

(2) ごみ総排出量の推移 (本書 34 ページ)

旧					
区分	平成 28 年度	29 年度	30 年度	令和 元年度	
総排出量	<u>21,749</u>	<u>23,703</u>	<u>22,974</u>	<u>24,079</u>	
内訳	可燃物	<u>16,528</u>	<u>16,614</u>	<u>16,418</u>	17,323
	不燃物	<u>1,080</u>	<u>1,228</u>	<u>1,120</u>	<u>1,086</u>
	資源物	<u>4,141</u>	<u>5,861</u>	<u>5,436</u>	<u>5,670</u>
内訳	生活系 ごみ量	<u>13,422</u>	<u>13,589</u>	<u>13,211</u>	<u>13,979</u>
	事業系 ごみ量	<u>8,326</u>	<u>10,114</u>	<u>9,763</u>	<u>10,100</u>
一人 一日 排出量	総人口 (人)	55,238	54,844	54,554	<u>54,171</u>
	一人一日排 出量 (g/人日)	<u>1,078</u>	<u>1,184</u>	<u>1,153</u>	<u>1,217</u>
	うち生活系 (g/人日)	<u>665</u>	<u>679</u>	<u>675</u>	<u>737</u>
	うち事業系 (g/人日)	<u>413</u>	<u>505</u>	<u>178</u>	<u>480</u>

新					
区分	平成 28 年度	29 年度	30 年度	令和 元年度	
総排出量	<u>20,518</u>	<u>20,953</u>	<u>20,539</u>	<u>21,569</u>	
内訳	可燃物	<u>16,528</u>	<u>16,614</u>	<u>16,418</u>	17,323
	不燃物	<u>1,080</u>	<u>1,228</u>	<u>1,120</u>	<u>1,310</u>
	資源物	<u>2,910</u>	<u>3,111</u>	<u>3,001</u>	<u>2,936</u>
内訳	生活系 ごみ量	<u>13,418</u>	<u>13,588</u>	<u>13,512</u>	<u>14,584</u>
	事業系 ごみ量	<u>7,100</u>	<u>7,365</u>	<u>7,027</u>	<u>6,561</u>
一人 一日 排出量	総人口 (人)	55,238	54,844	54,554	<u>54,064</u>
	一人一日排 出量 (g/人日)	<u>1,017</u>	<u>1,047</u>	<u>1,031</u>	<u>1,090</u>
	うち生活系 (g/人日)	<u>665</u>	<u>679</u>	<u>675</u>	<u>737</u>
	うち事業系 (g/人日)	<u>352</u>	<u>368</u>	<u>356</u>	<u>353</u>

※総人口 (人) は、毎年 10 月 1 日時点での住民基本台帳から算出